

神戸市感染症発生動向調査週報 … 第15週 (令和5年4月10日～令和5年4月16日)

2023/04/19作成 神戸市感染症情報センター

インフルエンザ (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上
インフルエンザ	↑	3	0	7	0	23	3	3	10	35	84	0	1	8	5	9	9	9	9	5	2	5	6	3	3	3	2	3	2	0	0

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	↑	2	0	2	3	4	0	2	4	5	22	2	4	8	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	↑	1	0	0	0	1	0	0	2	3	7	0	0	2	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	0	0	1	0	13	0	3	4	2	23	0	0	3	7	5	1	4	1	0	0	1	1	0	0
感染性胃腸炎	↑	6	2	12	13	41	6	42	24	8	154	3	9	24	22	23	21	17	10	8	4	2	8	2	1
水痘	↓	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
手足口病	↓	0	0	1	1	0	1	0	2	0	5	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	↑	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	↑	1	1	0	0	0	1	2	0	0	5	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	↑	0	0	1	1	0	0	0	0	2	4	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<新型コロナウイルス感染症に関する神戸市の相談>

○一般健康相談
078-322-6250、24時間対応
○各区保健センター
8:45～17:15
詳しくは、神戸市のホームページをご覧ください。
URL: <https://www.city.kobe.lg.jp/a73576/kenko/health/infection/protection/coronavirus.html>

<対応方針・対策本部会議資料>
https://www.city.kobe.lg.jp/a73576/kenko/health/infection/protection/coronavirus_houshin_taisaku.html

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重症感染、混合感染患者の数)

※前週比とはは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

A型	B型	A型およびB型 ※
53	3	0

市内医療機関からの新型コロナウイルス感染症患者の届出は前週677件から今週569件(うち発生届158件)対先週比0.84と減少に転じました。対してインフルエンザは、定点あたりの患者報告数が先週1.6から今週は1.75と横ばいで推移しています。一方、神戸市内の医療機関より1例目となる重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の届出がありました。SFTSは主に原因ウイルスを保有するマダニに咬まれることで感染し、発熱や消化器症状などを呈します。国内では毎年60～100例ほどの発生があり、マダニの活動期となる5～11月は報告数が増加します。長袖長ズボンを着用し肌の露出を少なくすることが感染対策の基本となりますが、用を足す時など一時的に肌が露出する際にも注意が必要です。暖かくなり登山など野外での活動機会が増える時期となりますが、活動後はすぐに入浴し、マダニに咬まれた痕跡がないか確認しましょう。

<定点医療機関からの報告>
東灘区○ノロウイルス2例:1歳男、4歳女
中央区○アデノウイルス1例:3歳男
北区○ノロウイルス腸炎2例:2歳女、3歳女

全数報告 報告明細(2023/4/10～2023/4/16)

No	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因	備考
1	女	67	2023/3/20	2023/3/27	2023/4/10	E型肝炎	-	・血清IgA抗体の検出	全身倦怠感、 肝機能異常	経口感染	・豚、いのしし、鹿、馬などの 生肉の喫食歴はなし
2	女	48	2023/4/7	2023/4/11	2023/4/13	重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属 SFTSウイルスであるものに限る。)	-	・PCR法による 病原体遺伝子の検出 (血液)	発熱、下痢、嘔吐、 食欲不振、全身倦怠感、 血小板減少、白血球減少、 リンパ節腫脹	動物・蚊・昆虫等 からの感染	・3/6から4/4までの間に 計6回の登山歴
3	男	40	2023年3月	2023/4/7	2023/4/7	梅毒	早期顕症梅毒Ⅰ期	・抗体検査による 血清抗体の検出	硬性下疳(性器)	異性間性的接触	・性風俗産業の 従事歴無・利用歴有
4	男	31	2023/3/29	2023/4/5	2023/4/10	梅毒	早期顕症梅毒Ⅱ期	・抗体検査による 血清抗体の検出	硬性下疳(性器)、 鼠径部リンパ節腫脹 (無痛性)	異性間性的接触	・性風俗産業の 従事歴無・利用歴無 ・病型と症状が一致しないが、 推定感染年月日が令和4年4月 であるため、総合的に判断し、 早期顕症梅毒Ⅱ期と診断
5	女	21	2022年11月	2023/3/10	2023/4/12	梅毒	早期顕症梅毒Ⅱ期	・抗体検査による 血清抗体の検出	初期硬結(性器)、 鼠径部リンパ節腫脹 (無痛性)、 梅毒性バラ疹	異性間性的接触	・性風俗産業の 従事歴無・利用歴無
6	男	44	2021/9/1	2023/4/12	2023/4/12	梅毒	晩期顕症梅毒	・抗体検査による 抗体の検出 (血清、髄液)	神経症状	不明	・発症時より複数の医療機関を 受診するも原因を特定できず、 届出医療機関での検査にて 梅毒の感染が確認された
7	男	28	-	2023/4/12	2023/4/13	梅毒	無症状病原体保有者	・抗体検査による 血清抗体の検出	なし	異性間性的接触	・性風俗産業の 従事歴無・利用歴無

第15週の結核届出患者数は6人(うち潜在性結核感染症3人)です。

新型コロナウイルス感染症については、迅速な情報提供のため、発生の都度、神戸市感染症統合情報システム(<https://kobecity/kmss.jp/>)を更新しています。

病原体検出状況 - 集計データ(病原体分離・検出情報)・・・ 第15週 (令和5年4月10日～令和5年4月16日)

病原体	検体	届出区	性別	年齢	検体採取日	発熱温度	診断名	備考
ライノウイルス	咽頭ぬぐい液	中央区	女	2歳	2023/04/06	発熱あり	急性脳炎	-